COLUMN

コラム　萩原　智子



私は23年間、競泳選手として戦うことができました。様々なことを感じ、学んだ大切な時間は、現在でも活きる力となっています。

24歳で現役引退を決意。その5年後、29歳で再び戦いの世界へ戻りました。目標だった日本代表復帰を30歳で果たし、充実の日々を送っていた矢先、腹痛、腰痛に襲われました。病院での診断は、子宮内膜症・卵巣嚢腫チョコレート嚢胞。きちんと向き合わなければ不妊症になる確率が高くなると言われました。目の前が真っ暗になったのを今でも覚えています。

治療法を考え抜いた結果、手術を選択。最大の目標であった2度目の五輪出場が決まる代表選考会が10ヵ月後に迫っていました。このまま引退しようと考えていた私に「格好悪くてもいい、最後までやり抜いたらいい。」と背中を押してくれた夫。10ヵ月間、死ぬ気でチャレンジしようと覚悟を決めましたが、体力が落ちている自分自身の現状にショックを受けたのが正直なところです。

練習を再開してから2か月後、レースに出場。全く勝負ができる状態ではなく、絶望的な気持ちになりました。そんなとき、私を救ってくれたのが、地元山梨のサクランボでした。これまで何気なく食べていたサクランボ。この時ほど美味しいと思ったことはありません。どんなにつらくても、苦しくても、悲しくても、美味しいものは美味しいと涙が出ました。大好きな山梨のフルーツが私に力を与えてくれたのです。

山梨のサクランボ、スモモ、桃、葡萄、柿・・・今後も誰かの背中を押し、沢山の人を笑顔に変えることでしょう。旬のフルーツには、パワーが詰まっているのですね。

Profile
プロフィール

名　　前　萩原智子（はぎわら・ともこ）
生年月日　1980年4月13日
肩　　書　日本水泳連盟理事
出 身 地　山梨

出身校　山梨学院大学付属高等学校
　　山梨学院大学
　　山梨学院大学大学院

中学3年生時に、海外遠征カナダ選手権200m背泳ぎで、当時、日本歴代2位となる日本中学新記録樹立。
高校インターハイでは、200m背泳ぎで、3連覇達成。同年アジア競技大会では、個人、リレー種目で、3個の金メダルを獲得。
2000年シドニー五輪、200m背泳ぎ4位、200m個人メドレー8位入賞。2002年日本選手権では、100m、200m自由形、200m背泳ぎ、200m個人メドレーで史上初の4冠達成。「ハギトモ」の愛称で親しまれ、2004年現役引退。
5年の歳月を経て、2009年現役復帰宣言。復帰レースとなった新潟国民体育大会では大会新記録で優勝。
翌年2010年には、30歳にして日本代表に返り咲いた。同年、ワールドカップ東京大会で50m自由形、100m個人メドレーで、短水路日本新記録を樹立。
2012年2月のJAPAN OPENでは、50m自由形で短水路日本記録を樹立。
2013年6月、日本水泳連盟理事に就任。
2015年、2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員に就任。
現在は、テレビ・ラジオ出演や水泳の解説のほか、自ら現場に行って取材を行い、ライターとしても活動の幅を広げている。
メディア出演のほかにも、これまでの人生経験をもとに講演活動を行うほか、改めて、自身を育ててくれた「水」に感謝し、水泳教室はもとより、「水の大切さ」や「水の教育」にも取り組む水でエデュケーション・コミュニケーションする「水ケーション」の活動にも注力している。また山梨県、福島県、愛知県で水泳大会「萩原智子杯」も開催している。

●投稿募集中

【会員紹介コーナー】
①A5判程度で、原稿と写真等を入れて構成してください。②団体等の名称、所在地（事務局または事務所）、連絡先を必ずお書きください。③内容は、活動紹介やPRなど自由です。④締め切りは特にありません。

【行事予定】
○主催団体名、日時、場所、内容、申込み方法、連絡先等をお教えください。

きれい甲斐

No.83 FEBRUARY 2019

環境パートナーシップやまなしは、県民・事業者・行政のパートナーシップ（協働）のもと、団体間の連携や情報交換の場づくりなどを通じて、自主的な環境保全活動を積極的に展開していくことを目的として様々な活動を行っています。
環境保全に関する活動を積極的に行っている団体、個人のみなさまのご入会をお待ちしています。

環境パートナーシップやまなし
事務局●〒400-8501山梨県甲府市丸の内1丁目6-1山梨県森林環境総務課内
TEL.055-223-1657　FAX.055-223-1636　sinkan-som@pref.yamanashi.lg.jp
ホームページ　パートナーシップやまなし　検索
発行責任者●企画委員長　志　村　宏　司

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています

やまなし環境活動推進ネットワーク フォーラムのご案内

環境パートナーシップやまなしでは、「やまなし環境活動推進ネットワークフォーラム」を（公財）やまなし環境財団と合同で開催します。

このネットワークフォーラムは、県内で環境保全に向けた活動を行っている個人・団体・企業等による活動発表を通じて、より多くの人たちが実践できる具体的な方法を考え合い、課題の解決に取り組んでいく機会とするとともに、参加者相互の情報交流とネットワークづくりの推進を図ることを目的としています。

当日は、やまなし環境美化推進ポスター・標語コンテストの表彰式を行うほか、環境保全に関する活動等を実施している団体から、現在の活動内容や今後の活動方針、活動にあたっての課題などについて発表していただきます。その後、「環境問題は自分ごと　地球のために私ができること」をテーマに、各団体及び参加者が相互に交流を深めることを目的としたポスターセッション※を行います。

「ネットワークを広げたい」、「各団体の活動内容を知りたい」、「他の団体と一緒に活動を行いたい」という方、環境に興味をお持ちの方など、多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

◆日　時　　平成31年3月9日（土）　午後1時～4時（受付は12時30分から）
◆会　場　　ぴゅあ総合（男女共同参画推進センター）甲府市朝気1-2-2　電話055-235-4171
◆参加費　　無　料
◆主　催　　環境パートナーシップやまなし、(公財)やまなし環境財団

プログラム

①やまなし環境財団感謝状贈呈式
　やまなし環境美化推進ポスター・標語コンテスト 表彰式　【午後1時～1時25分】
②リレートーク・ポスターセッション　【午後1時30分～4時】
　＜リレートーク発表団体＞
　○広がれ！小瀬エコスタジアムプロジェクト実行委員会
　○山梨県マイクロプラスチック削減プロジェクト

※ポスターセッション：参加者が自由に見て回れるようにポスターを掲示し、その脇で発表者がポスター内容の説明や質疑応答を行うことで、発表者と参加者の間で情報共有やアイデアの交換等ができます。

参加申込　参加希望者は、住所、氏名を記載した申込書（様式自由）を下記事務局あてに送付（FAX・E-mail可）してください。

【申 込 先】 環境パートナーシップやまなし事務局
TEL：055-223-1657　FAX：055-223-1636
E-mail　sinkan-som@pref.yamanashi.lg.jp
〒400-8501　甲府市丸の内1-6-1　山梨県森林環境部森林環境総務課内
【申込締切】 平成31年3月8日（金）

※　駐車台数に限りがありますので、お車をご利用の方は、できるだけ乗り合わせてお越しくださいますようご協力をお願いします。

リレートーク発表団体紹介

広がれ!小瀬エコスタジアムプロジェクト実行委員会

「広がれ！小瀬エコスタジアムプロジェクト実行委員会」は、ヴァンフォーレ甲府が使用するスタジアムが、環境山梨のシンボルとして全国のお手本になることを目指して、2010年に設立しました。

活動内容は、ホーム戦キックオフ前に、外周のイベントエリアにて「エコブース」を設け、県内の環境団体や学生達と連携して、エコクイズや再生可能エネルギー体験、省エネ等の啓発活動や、それまでヴァンフォーレ甲府が行ってきた、ゴミ削減のエコプロジェクトをさらに進めるために、ゴミ持ち帰りの啓発、シンポジウムの開催、新球技場への環境配慮の提言等の活動を行ってきました。

その甲斐あってか、昨年ポーランドで行われた地球温暖化防止国際会議ＣＯＰ２４では、スポーツが環境保全にどう貢献できるかというテーマで、日本のスポーツチームを代表してヴァンフォーレ甲府が選ばれ、世界5カ国のスポーツ団体の1つとして、佐久間ＧＭが事例発表を行ってきました。

これからも、山梨と言えばエコスタジアムを連想されるように、また、そこから広く環境配慮の行動を発信していけるように、当実行委員会の活動をさらに強めていきたいと思います。

☆一緒に活動していただける団体個人を募集中！あなたも参加してみませんか。





エコブースでの啓発活動風景

山梨マイクロプラスチック削減プロジェクト(Yama･P)

～海のない“山梨”から　川ごみ・海ごみを考える～

「海ごみ」特に大量のプラスチックから生じる「マイクロプラスチック」と、それが及ぼす環境への影響が地球規模で深刻な問題となっています。海のプラスチックごみの8割近くが、街から川へ流れ込み、海に運ばれたものです。また、内陸部でもすでにマイクロ化したプラスチックが川を流れ下っている事もわかってきました。

Yama･Pは、海を持たない内陸の山梨県から、「川ごみ」「海ごみ」の削減と発生抑制について取り組むために、山梨県内外で活動している団体や個人で構成するネットワーク組織です。

マイクロプラスチックの発生原因となっているプラスチックごみを削減し、持続可能な地域コミュニティづくりを目指すために、勉強会、広報活動、出前講座などを行っています。





県民の日記念行事に出展しました

11月17日、18日の両日、小瀬スポーツ公園で開催された「県民の日記念行事」に環境パートナーシップやまなしが出展しました。

環境広場に設置した環境パートナーシップやまなしのブース内では、両日にかけて「エコライフお絵かき・川柳コンテスト２０１８」の入賞作品を展示するとともに、SDGsやマイクロプラスチックによる海洋ごみ問題など、今話題となっている環境問題についての普及啓発を行いました。



入賞作品の展示



SDGsやマイクロプラスチック問題の展示

エコライフお絵かき・川柳コンテスト2018の表彰式を実施しました

「エコライフお絵かき川柳・コンテスト」の表彰式を、11月17日（土）午後1時20分から、県民の日の会場（県民の日 ステージ）において開催しました。

当日は、ご家族や多くの来場者が見守る中、最初は緊張した面持ちだった受賞者の皆様でしたが、授与後は思わず笑顔がこぼれていました。

式の冒頭に、主催者代表の坂本会長から、「エコライフの絵を描くことで学んだことを、家族や友達と一緒に広めていってほしい」と挨拶がありましたとおり、この取り組みをきっかけにエコライフの輪が広がっていく、そんな期待にあふれた表彰式でした。



冒頭、坂本会長から挨拶がありました



賞状授与の様子

お知らせ

「きれい甲斐」は、送付方法を①郵送、②メール配信、③県ホームページからダウンロードの３種類から選択できます。現在の送付方法から変更を希望される方は、事務局までご連絡ください。

環境パートナーシップやまなし事務局（県森林環境総務課内）
TEL：055-223-1657／FAX：055-223-1636　E-mail:sinkan-som@pref.yamanashi.lg.jp